

Columba College との 姉妹校交流 報告



Columba
College



Hibiya
High School



ニュージーランド(以下 NZ)との姉妹校交流は、2016 年末、本校の校長武内彰先生が Columba College の Juliette Hayes 校長先生を訪問されて実現した。単なる学校訪問交流の枠を超えた「世界の架け橋となる人材の育成」が主目的であり、自助・共助・公助の精神を念頭において研修が組み上げられた。国際舞台で活躍する準備として、まず経済産業省と国際的企業にて研修を受け、日本の立ち位置を学び足元を見直した。次に、平和的外交には、国家間の文化と道徳の相互尊重がその根底にあると考え、NZ 大使館・NZ 航空の事前学習を経て、実際に現地にてバディー・ホストファミリー・先生方・教育評議員・保護区レンジャー等との交流を通してそれを育んだ。国際問題を解決するのも結局は人間関係であり、こうした交流を通じて培った友情や知識がやがて世界の平和構築という公助に供するはずである。今後は、さらに、Columba と本校生徒との討論会を通じて共通善を求め、価値観の共有にまで踏み込んだ研修ができたらと思う。以下、姉妹校交流第一期生がここまでの活動紹介をしてくれる。



平成 29 年度、第一回目の NZ 研修が、8 月 1 日～8 月 11 日の日程で行われました。本校にとって初の姉妹校提携により実現した研修でしたので、今号ではその一部始終を初公開します。

<研修目的> 「共に世界平和に邁進できる人材育成」 i 国際舞台で活躍するとはどういうことかを学ぶ。 ii 世界中における日本の立ち位置・進むべき道を学ぶ。 iii コミュニケーション能力を高める。 iv 国際的教養を深める。

【事前研修】

① 6 月 21 日：経済産業省訪問

初の研修では、G10 のメンバーと共に経済産業省を訪問しました。私たちと年齢の近い若手キャリアの方から様々なお話を伺い、日本の現状を真っ直ぐに見つめる姿を学びました。他国や世界について知る前にまず自国について知る事の重要性を再確認でき、これから日本が世界で生き残るには何が必要なのかを真剣に見据えるキャリアの方々の姿から活力をいただきました。今後日本はどこへ進むべきなのか、すべきことは何なのか、について垣間見ることができました。

② 6 月 26 日：New Zealand 大使館訪問

NZ 研修の参加者 8 名に加え、保護者の方々と共に NZ 大使館を訪問しました。農業参事の Carolyn Guy さんに迎え入れていただき、「日本と東京」・「日比谷」に関するプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションに対するアドバイスもいただきました。また、Carolyn Guy さんと大使館の方々からプレゼンテーションもしていただきました。NZ について様々な側面から知ることができ、保護者の方にも NZ について知っていただくことができました。また、保護者の方と Carolyn Guy さんの交流も生まれました。Carolyn Guy さんをはじめ、大使館の方々には質問にもたくさん答えていただきました。

③ 6 月 30 日：JAL 訪問

JAL の企業訪問では、NZ 研修から少しそとに飛び出して学問の壁を越えた国際的な学びをしました。整備場にお邪魔して飛行機が空に飛び立つまでの現場を実際に目にしたり、飛行機の内部構造から JAL の企業理念に至るまでを学んだり、制服を着させていただいたりと、航空産業に目を向け学ぶだけでなく、JAL を 360 度見つめる

ことができました。帰り際まで質問も絶えず、JALで学べるすべてを吸収できたような印象を受けました。

④ 7月7日朝：現地生徒とのインターネット交流

3時間の時差があるため、早朝から学校でskypeを用いたインターネット交流を行いました。Columba CollegeのKathryn先生(社会学)のクラスで「日本・東京」、「日比谷高校」のプレゼンテーションを行いました。初の現地との顔合わせでは、早朝からすべて英語の研修ということもあり、始めは緊張した面持ちでしたが、プレゼンテーションを通し、現地生徒と楽しいひと時を過ごすことができました。Columba Collegeの生徒も「New Zealand」、「Columba College」のプレゼンテーションを行ってくれ、現地の人々の視点から研修先についての見聞を広めることができました。普段は聞きなれないNZ英語に戸惑いながらも、現実味を帯びてきた8月の研修に、胸を膨らませていました。

⑤ 7月7日放課後：関成孝さんによる講演会「国別エネルギー政策審査を体験してみよう」

本校の卒業生でもあり、国際エネルギー機関(IEA)での勤務を経て国際舞台で活躍なさっている関成孝さんにハーバード大学式講演会を開いていただきました。普段の授業とは違う、相互作用的な学びの場を用意していただき、世界という広い視点から、解決することの困難な問題をいかに解決していくかを学びました。今まで持ちえなかった様々な視座を学びつつ、解決の糸口を見つけても、連鎖的に他の問題が発生するという世界規模の問題解決の大変さを目の当たりにしました。

⑥ 7月20日：AIR NEW ZEALAND

渡航前、最後の事前研修ではNZ航空の森田裕樹さんに来校していただき、NZについて学びました。初めて日本語でNZについてのプレゼンテーションを受け、日本との違いや、原住民マオリの文化がどう現代NZに根差しているのか、現地の方が日本についてどんな印象を持っているのかなど、日本とNZを繋ぐ仕事をされている方ならではのリアルなお話をいただきました。また、渡航前直前に「日本と東京・日比谷高校」についてのプレゼンテーションを聞いていただき、プレゼンテーションを行う際のポイントも教わりました。お陰様で、出発前の不安を取り除くことができました。

◎企業研修(現地+事後学習)

<オークランド富士ゼロックス>

Angelaさんの講演から「CSR」について学び、社員さんと交流をしました。オフィスがとても開放的で、社員さんのことをよく考えて設計されていることに驚きました。

<富士ゼロックス R&D/9月2日訪問>

「企業経営の理念で大切なこと」を日比谷武顧問より、「国際企業人として必要な資質」を伊熊邦彦人事部マネージャーより学び、技術者や若手の方々とは交流しました。ドラッカーを読んで、経営やマーケティングを学ぶだけでなく、千利休や中国古典を読んで教養を高めるように宿題が出されました。

【現地研修】

歓迎会(プレゼントと宿題が渡されました)

ホストファミリーとの出会い(スキーにも連れて行ってくれました)

Buddyとの交流(放課後は街の案内もしてくれました)

授業も面白いです(数学は簡単でした)

「千と千尋」の紙芝居をしました

Buddy との学び合いも楽しいです

Ella 先生の講義（グローバル社会で何が大切かを学びました）

教育評議員 Lynne さんとの交流

自然の中を巡りながら環境保護について学びました（植物の薬効も教わりました）



街を探索して文化と歴史を学びました(世界一急な坂道はきつかったけど)

10時に Teatime の習慣が嬉しい ホストファミリーとの別れは辛かったです(でも、

今でもメールで交流していますよ)

来年度、4月中旬に Columba College の生徒が来日をするかもしれません。その際には、新2年生の皆さん、ホストファミリーと Buddy をお願いしますね。

